

うぶね[鵜舟] 2018年5月発行

岐阜大学医学部附属病院広報誌

Vol.36

Gifu University Hospital

うぶね



新病院長挨拶
社会と医療のニーズに応える病院

特集
形成外科

トピックス
がんセンターのお知らせ

NEWS
患者満足度調査

お知らせ&NEWS
ハローワーク就労支援など



社会と医療のニーズに 応える病院

よしだ かずひろ
岐阜大学医学部附属病院 病院長 吉田 和弘



PROFILE

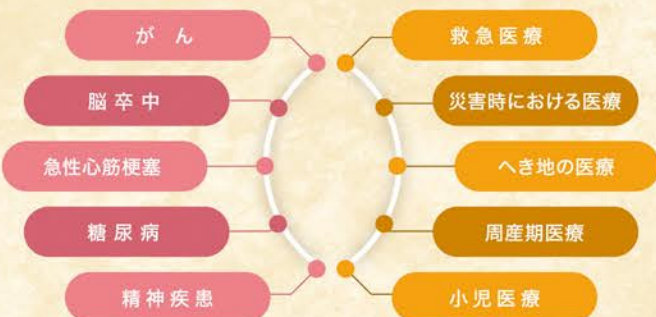
岐阜大学大学院腫瘍制御学講座腫瘍外科学分野 教授。
1984年、広島大学医学部卒業。英国オックスフォード大学ジョンラドクリフ病院留学。
広島大学病院講師を経て、2007年岐阜大学大学院腫瘍制御学講座腫瘍外科学分野教授。2008年岐阜大学医学部附属病院がんセンター長(併任)。2018年4月岐阜大学病院長。59歳。

岐阜大学病院に来て良かったと思われる為に何をすべきか。

岐阜大学医学部附属病院病院長を2018年(平成30年)4月より拝命いたしました吉田和弘(腫瘍外科学)と申します。岐阜大学医学部附属病院の始まりは、遡ること1875年(明治8年)岐阜県公立病院として始まりました。その後は長らく岐阜市町に病院を構えました。2004年(平成16年)に現在の柳戸に新病院を構え、移転後5代目の病院長となります。本院が地域に密着し岐阜県民・東海地区の皆さんに親しみやすく、「患者さんやそのご家族に、大学病院に来て良かった」と思っただけのよう職員一同努力しているところでございます。

5疾病5事業

高齢者社会を迎えるわが国で継続的に医療の提供が必要と考えられる疾患として、厚生労働省は5疾病5事業という考え方を定めています。5疾病とは、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病および精神疾患です。5事業とは、救急医療、災害時における医療、へき地の医療、周産期医療、小児医療(小児救急医療含む)です。



拠点病院の指定を受けている項目

岐阜大学医学部附属病院は、左記の疾患に対する高度の医療の提供、高度医療技術開発および高度の医療に関する研修を実施する能力を備えた、「特定機能病院」として厚生労働大臣から承認されています。

それ故に、岐阜県の医療の最後の砦として役割を担っています。



わが国での死因の第一位は「がん」であり、国民の約半数が何らかの「がん」にかかり、3分の1が「がん」でなくなることが知られています。当院ではすべての臓器の「がん」に対する専門医を有しており、消化器がん(食道・胃・小腸・大腸・肝胆膵)や呼吸器がんでは最先端の放射線診断・治療や内視鏡診断・治療(岐阜県内で最も多くの症例)に加えて腹腔鏡・胸腔鏡手術やロボット手術などの低侵襲(患者さんにやさしい)手術を提供しています。抗がん剤治療と外科療法を組み合わせることでさらに治療成績の向上を目指しています。ペインクリニックなどの緩和医療も重要です。女性特有のがん(婦人科がんや乳がん)や小児がん、骨・軟部腫瘍などAYA世代^{※1}のがん医療では妊孕性^{※2}に関する先進的医療や、男性に特有の前立腺がんなどでは、ロボット手術や小線源放射線治療など低侵襲治療を提供しています。がんゲノム医療をはじめ、多くの治験薬・臨床研究が進行しており、「岐阜大学医学部附属病院がんセンター」や「先端医療・臨床研究推進センター」を中心に「新たな標準治療を創成する病院」を目指しています。

一方、「脳卒中」、「心筋梗塞」は次に多い死因です。当院はドクターヘリやドクターカーを配備した「高次救命治療センター」を有しており、多くの脳卒中患者さんや虚血性心疾患(心筋梗塞・狭心症)の患者さんのみならず多くの救急患者さんを24時間、365日休みなく救命治療を行っており、最先端の診断や脳外科手術、血管内手術、心臓手術、ステント治療など優れた外科的・内科的医療を提供しています。

高齢化社会では、上記疾患に加え、糖尿病、認知症や精神・神経疾患、呼吸器疾患、リウマチ・内分泌疾患、運動器疾患、眼科疾患、耳鼻科疾患、皮膚科疾患や歯科・口腔外科領域の患者さんが急激に増加してきます。また、危惧されるわが国の人口減少に歯止めをかけるためにも、将来を担うAYA世代の医療、小児医療や周産期医療にも新生児集中治療室(NICU)を配置し、最先端の医療体制を整えています。当院では上記各疾患を担当する教授を中心とした専門医チームによる最高の治療を提供しています。

新たな標準治療を 創成する 病院を目指して

※1 AYA世代
(Adolescent and young adult)
15歳から39歳までの思春期、若年成人を意味しています。

※2 妊孕性(にんようせい)
妊娠のしやすさ。高齢になると低下するとされることを意味します。



ドクターヘリ



新生児回復期病床(GCU)

社会と医療のニーズに応える病院になるために

- 1 地域医療機関との連携中核病院
- 2 先端医療と臨床研究を推進し、新たな標準治療を創成する病院
- 3 Global and local leadershipを担う人材育成のできる病院
- 4 職員にとって働きやすく患者さんに喜んでもらえる病院

この4つを目標に掲げ、
医師、メディカルスタッフ、事務職員
一同一丸となって、
医療を通じた社会貢献に向けて
誠心誠意努力して参りますので
よろしくご挨拶申し上げます。



岐阜で世界標準の 治療を...

かとう ひさかず
加藤 久和
岐阜大学医学部附属病院
形成外科 准教授

PROFILE

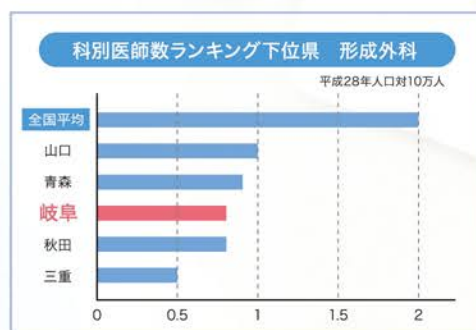
- 1988年 / 刈谷総合病院研修医
- 1989年 / 名古屋大学医学部附属病院
形成外科研修医
- 1990年 / 中部労災病院形成外科医員
- 1996年 / 中部労災病院形成外科副部長
- 1999年 / 愛知県がんセンター頭頸部外科医長
- 2001年 / 大垣市民病院形成外科医長
- 2004年 / 岐阜県立多治見病院形成外科医長
- 2008年 / 岐阜大学医学部附属病院
耳鼻咽喉科講師
- 2013年 / 岐阜大学医学部附属病院
形成外科准教授

- 資格など / 日本形成外科学会専門医
がん治療認定医
日本創傷外科学会専門医
日本形成外科学会皮膚腫瘍外科指導専門医
日本形成外科学会小児形成外科分野指導医
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会責任医師

- 日本形成外科学会評議員
日本創傷外科学会評議員
日本頭蓋顎顔面外科学会代議員

数年前、当時の日本形成外科学会理事長が、講演で形成外科医の偏在について述べていらっしゃいました。その中で、形成外科医の少ない県の代表として岐阜県を例にしてお話をされていました。平成28年の厚生労働省の統計、人口10万対科別医師数を見ると、岐阜県は47都道府県中ワースト3位にランクインしています。その結果、岐阜の人々は、命にかかわらない病気はあきらめてしまっていたり、他県まで行って治療を受けるなどしてきました。この事実は、すなわち、同じ日本にいながら、住む県によって受けられるサービスに差が生まれるということです。

岐阜県に形成外科医が少ない原因は、一つに岐阜大学に形成外科が無かったことがあげられます。岐阜大学医学部附属病院形成外科は、平成25年に、県内の市中病院に遅れて開設されました。そんな後発の形成外科ですが、私が心がけているのは、「岐阜で世界標準の治療を提供すること」です。



1. 頭頸部癌の治療

頭頸部癌とは、口腔や咽頭にできる癌で、全癌腫に占める割合は1割程度です。しかし、頭頸部は、「話す」、「息をする」、「食べる」といった人間が生きていく上で非常に重要な機能を担っています。癌の手術で、これらの部位が切除されると、人間としての尊厳が失われたり、大きなハンディキャップを背負わされたりします。形成外科は、これらの機能を再建することで、術後の生活の質の低下を最小限にしたり、再建できることで、これまで手術適応でなかった進行癌の手術適応を広げることを可能にしました。当科のスタッフ2人が愛知県がんセンター出身ですので、世界標準の治療が受けられます。

血管柄付き肋骨移植による下顎再建



3. リンパ浮腫

乳癌、婦人科・泌尿器科系悪性腫瘍、消化器癌の治療でリンパ節郭清や放射線治療を行うと、後に、上肢や下肢にリンパ浮腫を発症してきます。これは、重い・腫れるだけでなく、蜂窩織炎、リンパ漏も起こしてきます。これに対しては、以前は有効な治療法がなく、顧みられませんでした。

リンパ浮腫に対するリンパ管細静脈吻合術



近年、リンパ管細静脈吻合術が有効であることがわかってきました。当科でもこの治療を開始し、徐々に効果がみられてきています。

2. 乳房再建

2012年8月に乳房再建用組織拡張器とインプラントが薬事承認され、保険診療での乳房再建が可能になりました。当科でもインプラントでの乳房再建は承認直後から開始しています。他にも遊離皮弁や有茎皮弁を用いる自家組織での再建も行っています。また、自家組織での再建手術の際には、術中蛍光血管造影を行い、皮弁生着範囲を同定し、非生着範囲を切除することで、術後の大きな合併症である皮弁壊死を予防しています。自家組織での乳房再建のこれまでの成功率は100%です。

自分の組織(自家組織)による乳房再建

- メリット ... 自分の組織であるため、仕上がりの外観や触った感が自然に近い。下垂した乳房形態にも対応できる。体型に応じて変化してくれる。
- デメリット ... 他の場所に傷ができる。手術の技術的難易度が高いので手術時間が長くなる。
- 遊離皮弁 ... 血管を一度切り離して欠損部に移動 → 血管吻合する方法
- 有茎皮弁 ... 血管がつながったまま移植する方法

4. 傷跡

形成外科は、傷・傷跡の専門科です。当科では、傷跡をきれいにすることが可能です。これまで顔に残った傷跡をあきらめてしまっていた岐阜県の方々も、当科を受診することで傷跡をきれいにすることができます。

前額部の傷跡



上記以外でも、先天異常や眼瞼下垂、顔面神経麻痺、顔面骨骨折などあらゆる形成外科疾患に対応すべく研鑽しています。

最近では、呼吸器外科協力のもと漏斗協に対する手術治療も開始しました。今後も、岐阜県民が他県民と同等の治療が受けられるよう治療の幅を広げ、岐阜県民の医療の質の向上に努めていきます。



▲ 顔面骨骨折の手術

平成30年度 がんセンターのお知らせ

がんセンター/がん相談支援センター公開講座のご案内

がんセンター/がん相談支援センターでは、がん患者さんやご家族の方、一般の方が広く学べる場として、「がんセンター/がん相談支援センター公開講座」と「なんでも相談」を開催いたします。事前申込の必要はございませんので、どうぞお気軽にご参加下さい。

誰でもできる栄養と食事
体験しよう！おすすめレシピ

がん患者さんとご家族のための栄養や、食事に関する講演とミニレクチャーと試食。

開催：6月18日、9月19日、12月（全3回）



食事に困ったときのポイントをわかりやすくお話し、簡単にできるレシピを体験できます。

※写真はイメージです。

なんでも相談
どんなことでもご相談ください

生活のこと、がん治療や療養にともなう不安を誰かに話してみよう！

開催：10月10・11・13日



ご相談の内容に応じて、看護師、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカー、ピアサポーター、就職支援ナビゲーターが相談を伺い、一緒に考えます。

がん患者サロン「和み」開催のご案内

当院では、平成30年4月から「がん患者サロン 和み」を、月2回程度イベントホールで開催します。「がん患者サロン 和み」は、患者同士の支えあいの場でもあり、診断されたときの不安や、治療や療養中の心配事や悩みなどや体験に基づいた具体的な対処法を共有することができます。がん経験者で「ABCSS」を受講した経験のある有賀相談員が担当し、同じ目線でお話をうかがいます。まずはイベントホールで見学してみましょう。ひとりでは不安な方はご家族やお友達とご一緒にどうぞ。お待ちしております。



がん・肝炎・糖尿病など長期にわたる治療を必要とする患者さんへの就労支援

岐阜大学医学部附属病院では、長期にわたる治療を必要とする患者さんへの就労支援として、3つの取り組みを行い、相談・復職・再就職と手厚く患者さんやそのご家族を支えます。

がん就労相談

社会保険労務士が、がん患者やその家族、職場等の現状を把握し、個々の身体的・心理的な状況を把握して、就労に関する社労士の専門性（法律・制度）を活用して、問題解決をサポートします。

場所 北診療棟2階 がん患者サロン
時間 13:30~16:30

治療と仕事の両立支援

両立支援促進員が、がん・肝炎・糖尿病など長期にわたる治療を必要とする患者一人ひとりの社会的な背景や生活の状況等を把握したうえで、患者と企業の間で復職に向けた調整を支援しています。

場所 北診療棟2階 がん患者サロン
時間 13:00~16:00

就職支援

就職支援ナビゲーターが、がん・肝炎・糖尿病などの疾病により長期にわたる治療を受けながら就職を希望される患者とご家族に対して、就職の相談、求職の受理、求人情報の提供、職業訓練のご紹介等、就職のための支援を行っています。

場所 病院1階 イベントホール
時間 P8お知らせページを参照

開催日は、がんセンターホームページのお知らせ欄に随時掲載しています。https://hosp.gifu-u.ac.jp/center/gan/

お問合せ先 岐阜大学医学部附属病院 がん相談支援センター TEL:058-230-7049

平成29年度 患者満足度調査について

当院は「あなたとの対話が創る信頼と安心の病院」の理念のもと、質の高い医療を提供できるよう職員一同努力しております。今後の医療サービス向上のため毎年患者満足度調査を行っており、アンケート調査を実施しました。ご協力をいただいた皆様及びご家族の皆様にお礼を申し上げます。

調査期間（入院：平成29年10月2日~15日）（外来：平成30年3月12日~16日） 岐阜大学医学部附属病院 さわかきサービス推進室

外来患者アンケート

回答者数
320名

入院患者アンケート

回答者数
439名

割合(%)	人数	当院を受診されたきっかけについて(複数選択可)	人数	割合(%)
34.9	220	他の病院・医院・診療所又はかかりつけ医師などからの紹介	336	34.0
13.8	87	医療水準が高い	154	15.6
12.8	81	医療機器等の設備が整備されている	125	12.6
9.4	59	良い医師がいる	87	8.8
9.4	59	以前受診したことがある	109	11.0
8.4	53	通いやすい	54	5.5
3.5	22	対応が良い	39	3.9
1.6	10	家族や知人のすすめ	29	2.9
2.5	16	評判が良い	17	1.7
1.4	9	その他	23	2.3
2.3	15	未記入	16	1.7

平均値	医師についての質問(5段階評価)					平均値
	5	4	3	2	1	
4.37	とても良い たいへん満足	やや良い やや満足	どちらでもない	やや悪い やや不満	とても悪い たいへん不満	4.58
4.29	病気の状態やその治療方法についての説明はわかりましたか					4.59
4.31	治療経過や手術内容などの説明は納得できるものでしたか					4.62
4.47	あなたの症状に関する訴えや話を聞いてくれましたか					4.73
4.21	医師の対応(言葉づかい・態度)はいかがでしたか					4.45
4.07	診療行為、診療に対する姿勢について満足しましたか					4.59
4.42	診療行為、診療に対する姿勢について満足しましたか 退院後に関する説明に満足されましたか					4.38
4.42	主治医に信頼感を感じますか					4.71
4.34	看護師についての質問(5段階評価)					4.65
4.29	話しやすい雰囲気をもっていましたか					4.61
4.29	看護師の説明に納得できましたか					4.63
4.37	あなたの質問や疑問点を聞いてくれましたか					4.64
4.30	看護師の対応(言葉づかい・態度)はいかがでしたか					4.54
4.29	採血・処置・生活指導等の対応はどうか					4.58
4.20	看護師に対する信頼感を感じますか					4.47
4.20	診療に関わるあなたの思いや希望は適切に伝達されていましたか					4.47
4.28	その他の職員についての質問(5段階評価)					4.56
4.32	案内・説明はよくわかりましたか					4.59
4.28	言葉づかい・態度はいかがでしたか					4.56
4.33	医療技術はいかがでしたか					4.54
4.33	総合的評価についての質問(5段階評価)					4.54
4.33	当院を受診又は入院して総合的に評価するとどれにあてはまりますか					4.54

※他の結果は病院HPに掲載します。



ドクターカー運用開始 4月1日

医師と看護師が岐阜市消防本部に常駐し、ドクターカーに乗り込んで救急現場へ出動し医療処置を行います。医師を直接現場へ派遣することで時間の短縮による救命率の向上や後遺症の軽減が期待されます。



ドクターカー運用開始式典でテープカット

岐阜県救急外傷センター設置 4月1日

本院が岐阜県救急外傷センターに指定されたことをうけ、高次救命治療センター内に救急外傷部門を開設しました。重いけがに対応する治療を行い、救命率の向上や外傷後遺障害、死亡率の低減を目指します。



ハローワーク就労支援事業 岐阜大学病院での出張相談

長期療養しながら働きたいという方へ

(がん、肝炎等の身体的疾病により、長期にわたる治療等を続ける必要がある方)

ハローワーク岐阜の長期療養者就職支援ナビゲーターが
岐阜大学病院へ出張して皆さまの相談に応じます。



業務の都合等で、出張日・時間を変更する場合がありますのでご了承ください。

また、事前予約者を優先に相談を行います。予約状況に応じて随時相談を行いますので、お気軽にお尋ねください。

場所/岐阜大学病院1階 イベントホール
時間/10:00~15:00

6月の予定

- 6月5日(火)
- 6月7日(木)
- 6月12日(火)
- 6月15日(金)
- 6月20日(水)
- 6月21日(木)
- 6月27日(水)

7月の予定

- 7月5日(木)
- 7月6日(金)
- 7月11日(水)
- 7月18日(水)
- 7月19日(木)
- 7月31日(火)

お問い合わせ先

- 岐阜大学病院 がん相談支援センター TEL:058-230-7049 または
- ハローワーク岐阜 職業相談第二部門 長期療養者職業相談窓口 TEL:058-247-2712
月曜~金曜9:00~16:30 (祝日・12月29日 ~ 1月3日を除く)

アクセスマップ

自家用車でお越しの方は、外来患者駐車場が約600台ありますのでご利用下さい。(24時間利用可)
※大学病院前交差点よりご来院ください。

【病院へのアクセス】

鉄道	JR	東海道本線 「岐阜駅」で下車	320円
	名古屋鉄道	名鉄本線 「名鉄岐阜駅」で下車	
バス	岐阜大学・病院線	約30分	320円
	直行便清流ライナー	約25分	
	岐南町線	約40分	
タクシー	JR岐阜駅 名鉄岐阜駅	約20分	約3,000円

【駐車整理料金】

区分	駐車時間(入構時間)による料金					備考
	30分まで	60分まで	60分~90分	90分~24時間	24時間~	
外来患者	無料			100円	加算金額 500円/24時間	
・入院日当日の患者及びその付添者 ・退院当日に来院したその付添者 ※入院期間中継続駐車している 場合の退院日は含まない。	無料			100円	加算金額 500円/24時間	※入院期間中の 駐車は料金が発生 しますのでご 遠慮ください。
一般外来者 ※面会・お見舞い 他	無料		200円	加算金額 100円/1時間 (上限500円/24時間)	加算金額 500円/24時間	

- 認証機設置場所 / 平日(8:30~17:00)1階会計窓口・入院センター・退院窓口・その他の時間1階夜間受付
- 事前精算機設置場所 / 1階エントランスホール・1階時間外出入口